

UniShelf

アプリケーションガイド



はじめに

UniShelf iPadアプリをインストールいただきありがとうございます。UniShelfはたくさんのiPadに対して本棚を共有できるサービスです。

このアプリを使うことで、本棚の中にあるドキュメントをいつでも読むことができます。

このドキュメントではUniShelf iPad アプリの使用方法について解説します。

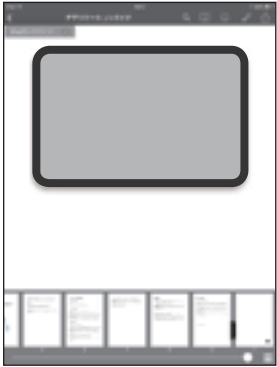
アプリの使用はすべて無料です。ぜひ実際に色々試してみてください。

ご注意ください

本棚の管理者が行う設定やドキュメントの種類・内容によっては、一部のボタンが表示されない場合があります。同様に表示や操作が若干異なる場合もあります。このドキュメントではPDF閲覧時の初期設定によるスクリーンショットを用いて解説します。

ドキュメント表示中画面

メニューを表示する



画面中央付近をタップすると表示されます。
もう一度タップするかページをめくると非表示となります。


メニューの各項目



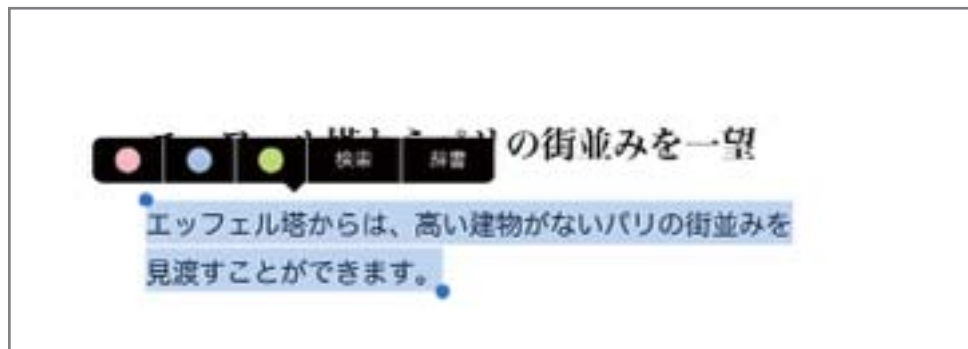
PDFを閲覧しているときに表示されるメニューです。目次はPDF内に目次のデータが存在しているときのみ表示されます。PDF以外でもメニューの表示方法と本棚への戻り方は同じです。

本棚へ戻る：戻るボタンをタップするか、等倍表示のときにピンチインしてください。

現在のページをブックマークする：ブックマークボタンをタップします。もう一度タップすると解除されます。

現在のページを書き出す：  をタップすると印刷やその他のオプションを表示できます。

文字を選択する



文字に触れ続けると文字列を選択できます。

マーカーをひく：マーカーをひきたい文字列を選択した状態でポップアップからマーカーの色を選択してください。文字列・色の情報はブックマーク一覧に追加されます。

色を編集：該当の色が着いた部分に触れるとポップアップが表示され、色の変更が可能です。

マーカー削除する；マーカー部分をタップして「クリア」を選ぶか、ブックマーク一覧で該当項目を削除します。

*文字の選択は文字列のデータを内部に持つPDFでのみ可能です。

図形を書き込む



図形を書き込むには書き込みボタンをタップするか、ページの文字列以外の場所に触れ続けてください。書き込んだ図形・色は、ページとともにブックマーク一覧に表示されます。

図形を編集する：図形に触れると選択状態となり、拡大・縮小、色の変更が可能となります。

図形を削除する：図形を選択し「クリア」を選ぶか、ブックマーク一覧で該当項目を削除します

*書き込みが可能なのはPDFのみです。

本棚画面



本棚画面ではドキュメント一覧が見られるだけでなく、登録されている全ドキュメントへのキーワード検索や全しおりの一覧を表示することができます。

お知らせを読む：お知らせ一覧ボタンをタップして表示します。詳細がある場合は項目をタップすることで表示されます。

本棚を選択する：複数の本棚がある場合、本棚名の一覧が表示されます。名前をタップすると切り替えることができます。



設定ボタンをタップするとポップアップが表示されます。

本棚表示モードを変更する：「表紙一覧」「リスト」「タイトル」から選択が可能です。

ログアウトする：ログイン画面へ戻ります。ログインキーの保存を行っていない場合、ログインには再度ログインキーの入力が必要となりますのでご注意ください。このボタンをタップしていなくても、管理者側の操作によってログアウトが行われる場合があります。

ログイン画面



UniShelfアプリの最初の画面です。

ログインする：ログインするにはログインキーが必要です。キーボードを使って入力するかQRコードを撮影してください。ログインキーが分からない場合は、本棚の管理者にお問い合わせください。

ログインキーを保存する：オンにすることで、ログアウト後もこのテキストボックスにログインキーを表示します。そのため、一度ログアウトしてもログインキーを入力することなくログインが可能となります。

iPadを共用している場合などは、このスイッチをオフにして使用し、必要に応じて「ログアウト」処理を行なってください。

ログインキーは管理者によって変更される可能性があります。ログインできない場合は本棚の管理者にお問い合わせ願います。

Last update 2014-02-29